

3.13.3 産業振興部門 情報バリアフリー推進室

室長 笠木繁樹 ほか3名

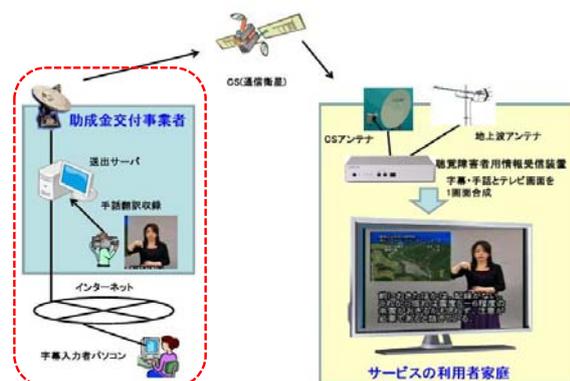
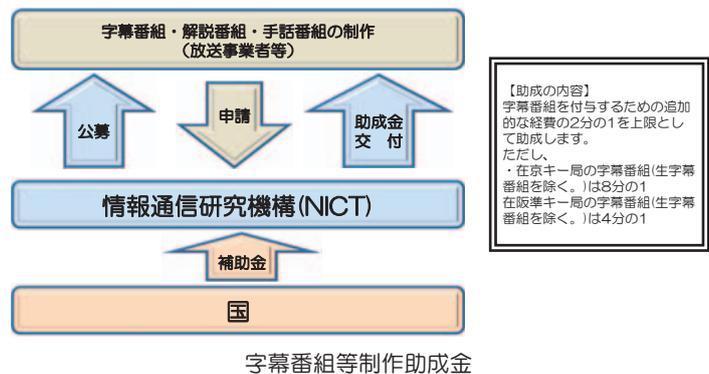
情報弱者への支援（情報バリアフリーへの取組）

【概要】

- ① 字幕・手話・解説番組制作の促進
聴覚障害者がテレビ放送を視聴するための字幕や手話が付いた放送番組及び視覚障害者がテレビ放送を視聴するための解説が付いた放送番組の制作に係る経費の一部を助成している。
- ② 手話翻訳映像提供の促進
放送番組に合成して表示される手話翻訳映像の制作に係る経費の一部を助成している。
- ③ チャレンジド向け通信・放送役務の提供及び開発の促進
身体障害者の利便増進に資する波及性・有益性のある通信・放送サービスの開発・提供事業に対して、経費の一部を助成している。
- ④ 情報バリアフリー関係の情報提供
身体障害者や高齢者を含む、誰もが利用しやすい情報バリアフリーの実現に資するための情報を提供している。
- ⑤ テレビ難視聴解消のための支援
NHKの地上波テレビ放送が良好に受信できない地域における難視聴解消を促進する観点から、衛星放送受信設備を設置する者に対して、経費の一部を助成している。
- ⑥ 高齢者・チャレンジド向け通信・放送サービス充実研究開発助成事業の促進
[高度通信・放送研究開発に対する助成]
高齢者・障害者向け通信・放送サービスの充実に資する新規性・波及性・有益性のある通信・放送技術の研究開発に対して、経費の一部を助成している。

【平成23年度の成果】

- ① 字幕・手話・解説番組制作の促進
(字幕番組等制作促進助成金)
 - ・平成23年度は、94の放送局等の36,979本の字幕番組等に対して助成を実施した。
- ② 手話翻訳映像提供の促進
 - ・平成23年度は、障害者向けの手話番組の増加(177番組の手話映像の制作・付与を支援)に貢献した。

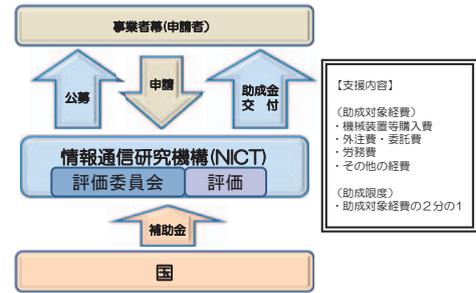


- ③ チャレンジド向け通信・放送役務の提供及び開発の促進
(チャレンジド向け通信・放送役務提供・開発推進助成金)
- 平成 23 年度は 14 件の応募があり、7 件の対象事業を助成した。
 - 公募については、Web ページ等での周知のほか、総務省地方総合通信局と連携して全国で説明会を開催した。
 - 評価・審査に際しては、事業者ヒアリングを取り入れるなど、そのプロセスを改善した。
 - 助成事業者に対して、第 38 回国際福祉機器展 (HCR2011) において出展及び成果発表の場を提供し、身体障害者や社会福祉に携わる機関、団体等に事業成果を広く発表できる機会を提供した。

- ④ 情報バリアフリー関係の情報提供
- 平成 23 年度の年間アクセス数は、約 50 万件超となった。
 - インターネット上に開設した Web ページ「情報バリアフリーのための情報提供サイト」において、身体障害者や高齢者などの Web アクセシビリティに配慮して、身体障害者や高齢者、その他関係者に役立つ情報を提供した。
 - 動画等を取り入れ、分かりやすいように情報を提供した。
 - 情報バリアフリー関係情報の提供についてアンケート調査を行い、9 割以上の回答者から肯定的評価を得た。

- ⑤ テレビ難視聴解消のための支援
(衛星放送受信設備設置助成金)
- 平成 23 年度は、2 件の申請があり、いずれも助成した。
 - インターネット上にて情報提供を行ったほか、難視聴地域のある地方公共団体に対して、関係資料を送付し、助成制度への理解と協力を図るとともに、これら機関を通じて利用者への周知広報を行った。

- ⑥ 高齢者・チャレンジド向け通信・放送サービス充実
研究開発助成事業の促進
(高齢者・チャレンジド向け通信・放送サービス充実
研究開発助成金)
- 平成 23 年度は 19 件の応募があり、7 件の対象事業を助成した。
 - 公募については、Web ページ等での周知のほか、総務省地方総合通信局と連携して全国で説明会を開催した。
 - 評価・審査に際しては、事業者ヒアリングを取り入れるなど、そのプロセスを改善した。
 - 助成事業者に対して、第 38 回国際福祉機器展 (HCR2011) において出展及び成果発表の場を提供し、身体障害者や社会福祉に携わる機関、団体等に事業成果を広く発表できる機会を提供した。



チャレンジド向け通信・放送役務提供・開発推進助成金

情報バリアフリーのための情報提供サイトへようこそ

情報バリアフリー社会とは、高齢者や障害のある方が情報通信を利用する上での障害(バリア)をなくし、全ての人が情報通信を利用できる社会を指します。身体障害者の方や高齢者のご自身、あるいはサービスや機器の開発・提供に携わる事業者の方々に、本サイトの情報を活用していただくよう期待しています。

情報バリアフリーについての詳しい解説はこちら

■ News! 平成24年度チャレンジド向け通信・放送役務提供・開発推進助成金(情報バリアフリー事業助成金)公募について
 平成24年度におけるチャレンジド向け通信・放送役務提供・開発推進助成金の公募を開始しました。身体障害者(以下「チャレンジド」という。)の方々が健常者と同じように利用できる通信・放送サービスやチャレンジドの方々の生活を支援する通信・放送サービスの提供又は開発に必要な資金の一部を助成します。みなさまのご応募をお待ちしています。

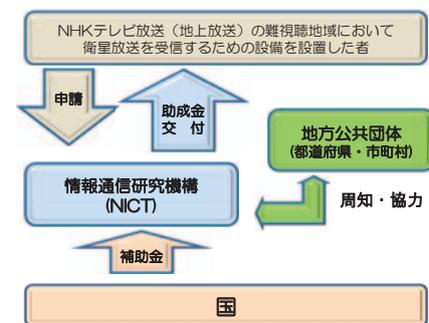
詳細は報道発表をご覧ください。

トピックコーナー

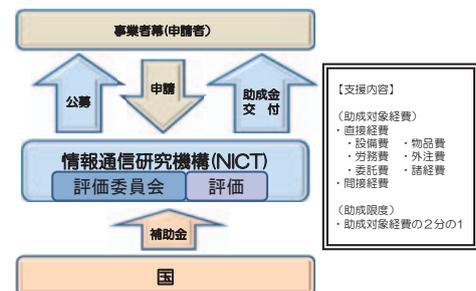
高齢者・障害者の方等に直接役立つ情報や、情報バリアフリー関連の興味深い情報等、役に立つトピックの紹介

■ News! 赤字を打つよに文字入力ができるスマートフォンアプリの提供
 提供
 (2013年3月14日)
 【高齢者・障害者支援サービス-取組】

情報バリアフリーのための情報提供サイト



衛星放送受信設備設置助成金



高齢者・チャレンジド向け通信・放送サービス充実研究開発助成金